

水面から 緑を満喫

6月7日、山根中学校（中嶋敦校長・生徒9人）は、恒例のフキ処理作業を行いました。終了後は生徒や保護者など22人で滝ダム湖遊覧船に乗船。緑の山々がそびえる水面からの景色を、声をあげて満喫しました。



6月7日、第22回久慈市議会定例会において、山内隆文市長から所信表明演述が行われました。山内市長は、雇用の場の創出・確保を最重要課題に位置づけながら、6つのまちづくりに全力を注ぐと決意を述べました。今回は、所信表明演述の内容を要約してお知らせします。

人輝き、 活力みなぎる 久慈市の実現へ

久慈市長 山内隆文



連携深め解決を

平成18年3月、新久慈市が誕生してからの4年間、まちづくりの将来像である「夢・希望・未来に向かってひと輝くまち」を目指し、久慈市が抱える諸課題解決のため、全力を傾注してきました。

その間、当市を取り巻く経済環境は一段と厳しさを増し市民生活や雇用などの面で深刻な影響が生じています。国に対しては、地域の実態に即した施策の実施が可能となるよう、制度の改正と十分な財政措置を求めていく必要があります。

県においては、県北・沿岸振興を主要課題と位置付けていることから、山積する市の課題解決に向け、より一層連携を深めていく考えです。

輝きは人から市

このような社会情勢のもとわたしは「人輝かなければ、地域の輝きはなく、地域の輝きなれば、市全体の輝きもない」との思いのもとに、掲

雇用を最重要に

特に、雇用の場の創出・確保は最重要課題と位置付け、農林水産業の6次産業化に都市生活者との交流を加えた「海業・山業・里業」の振興に努めるとともに、未利用資源の発掘・利活用、起業支援・新商品開発支援・新分野進出支援を進めるなど、内発型産業の振興に、より一層取り組み、久慈市の持つ地域活力を引き出していきたいと考えています。

6方向を全力で

- 【1】市民との積極的な協働を進めるまちづくり
地域づくり活動については地域コミュニティ振興事業を推進し、個性あるコミュニティの創出に努めます。
- 合併後、市制施行5周年を迎える本年度は、記念式典等の実施とともに市の花・鳥・木の制定に取り組みます。
- 体験型観光の推進、教育旅行等の誘致については、観光資源や地域資源を活用した体験型観光の推進を図り、首都圏等の学校に積極的なセーラス活動を展開していきます。
- 【2】地域、みんなで支えあうまちづくり
社会福祉の充実については、ふれあいサロン事業の普及を図るとともに、一人暮らし高齢者や障がい者などが住み慣れた地域で安心して生活できるように、災害時に備えた支援体制の充実に努めます。
- 地域医療の充実については健康教育・健康相談などの事業を実施しながら、安心して医療を受けられる医療体制と

医師確保の支援に努めます。

【3】創造性豊かな人材を育てるまちづくり
子育て支援の充実については、引き続き保育料の軽減を実施し、施設の改築を推進するなど、安心して産み育てられる環境づくりに努めます。

医療費助成については、現在就学前までとしている対象年齢の拡大を検討します。学校教育では、学習環境を整え、知・徳・体の調和のとれた人間形成に努めます。

平成28年岩手国体では、柔道と軟式野球競技の会場地として選定を受けたことから、県や関係団体、近郊市町村との連携を強化し、開催準備に万全を期していきます。

【4】自然・地域を守るまちづくり
環境対策については、豊かで美しい自然環境を後世に引き継ぐため、市民一人ひとりが快適に暮らせる環境共生都市の実現に努めます。

公共交通機関については、児童・生徒、高齢者の方などの交通手段を確保するため、市民バスなど公共交通機関の維持・存続に努めます。

輝く人 輝く地域 そして 久慈市全体が 輝くように



消防防災については、自然災害時の被害軽減を図るため、ハザードマップの作製と配布による災害意識の向上に努めます。

【5】地域資源を生かし、賑わいを創出するまちづくり
農業政策については、農所得の低迷や担い手不足など、諸課題の解消に危機感をもって取り組みます。

林業の振興については、除間伐など森林整備の推進に努め、水産業の振興については、漁家の安定経営を図るため、資源の確保と、つくり育てる漁業を推進します。

中心市街地の活性化については、やませ土風館を拠点としてにぎわい創出を図り、小鳩公園の改修にも着手して憩いの空間づくりに努めます。

雇用機会の創出については、人材育成と、地域特性を生かした企業の誘致や既存企業の支援を行い、地域経済の活性化と雇用の場の創出・確保に努めます。

【6】安全、快適なまちづくり
八戸・久慈自動車道については、久慈北道路の早期本格着工と、他の区間も整備計画

着実に効果的に

最後に、諸施策の推進については、本年度策定する「総合計画後期基本計画」と「市政改革プログラム」の着実な実施を図っていきます。

また行政評価制度を通じて、施策と事務事業などの評価と検証を行い、効果的で効率的な市政運営に努めていきたいと考えています。

以上、これら施策が円滑に推進され、所期の目的を達成できますよう、市民ならびに議員各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



姉妹都市を結びきっかけとなった

名譽市民 **タマシン・アレン** 氏

1890年9月30日、米国フランクリン市で生まれる。フランクリン大学卒業後、宣教と奉仕を志して来日。その後、久慈市に居を構え、久慈幼稚園、アレン短期大学（2005年閉学）を設立するなど、奉仕活動と教育事業に力を尽くした。1959年、フランクリン大学名誉文学博士、久慈市名誉市民。このほか数多くの表彰を受ける。1976年6月7日、85歳で死去。本年、生誕120周年の節目を迎える。

フランクリン市との交流 主な歩み

- 昭和35年10月5日 姉妹都市締結
- 昭和55年9月 中央公民館に、姉妹都市展示コーナーを設置
- 昭和61年9月 フランクリン市派遣団が来久
- 昭和62年7～8月 両市で初の交換留学を実施
- 平成3年8月 フランクリン大学に長期留学生派遣
- 平成4年5月 こども国際交流のつどいを開催
- 平成19年1月 中高生海外派遣フランクリン市へ
- 平成21年9月 フランクリン市長らが訪問



中高生海外派遣で交流 本市を訪問したパリ市長

INTERVIEW 海外派遣参加者

海外派遣を経験して、物の見方が広がり、自分の考えを相手に伝えることの大切さを学びました。50年も交流が続いているということは、お互いのまちを大切にしている証しだと思います。これからも関係を大切にしていきたいですね。

海外派遣では、フランクリン市などの皆さんが親切に接してくれたことに感動しました。姉妹都市関係が50年も続いているのはすごいことだと思います。自分自身、本当に良い経験になったので、これからも交流を続けてほしいです。



平成20年度に参加
かずひと
島守一仁くん
(久慈高1年)



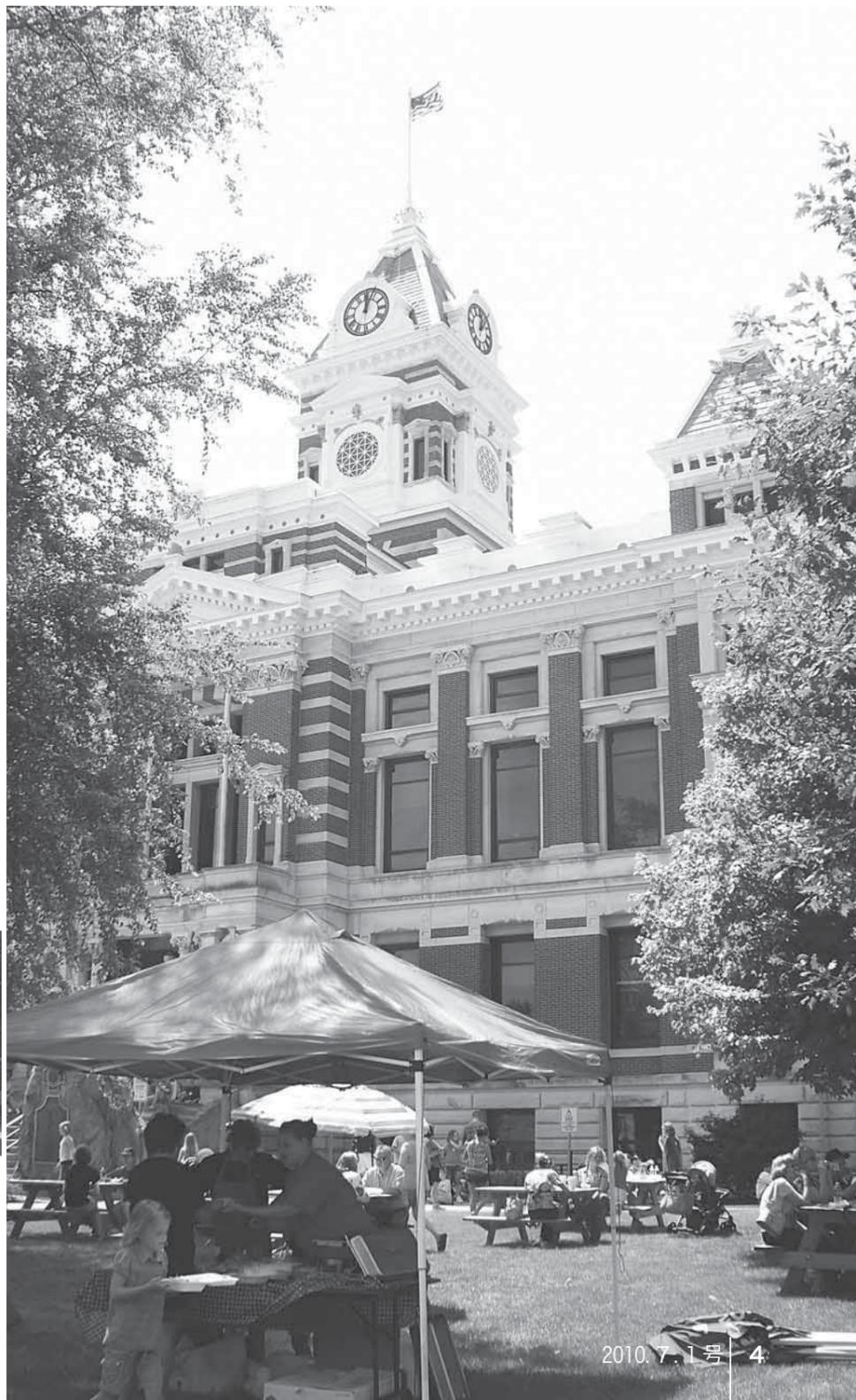
平成20年度に参加
しまのり
西野志穂莉さん
(久慈東高1年)

米国フランクリン市

友好の50年



本市と米国フランクリン市が姉妹都市関係を結んでから今年で50年。これからも友好の絆を大切につなげていくために、これまでの歩みを振り返ってみましょう。



右/市民の交流の場にもなっている郡裁判所はフランクリン市のシンボルの一つ上/メインストリートのジェファーソン通り。毎日、多くの人が行き交います

迎える50年の節目

アメリカ合衆国の中央北部に位置するインディアナ州フランクリン市。今年10月5日、久慈市とフランクリン市が姉妹都市関係を結んでから50年の節目を迎えます。

フランクリン市は、人口約2万1千人で、インディアナ州ジョンソン郡の郡庁所在地となっています。主な産業は畜産などの農業と、製造業などで、日本の企業も進出しています。

市結んだアレン氏

言葉や文化だけでなく、環境も産業も異なる2つの都市。

両市を結びつけたのは、一人の女性でした。

フランクリン市出身で、本市の名誉市民となったタマシン・アレン氏がその人です。宣教と奉仕を志して来日したアレン氏は、診療所を開設し、医療活動が続けながら、久慈幼稚園や、アレン短期大学（平成17年閉学）を設立するなど、奉仕活動と教育事業に尽力しました。

その多大な功績から、アレン氏は昭和34年、フランクリン大学から名誉文学博士の称号を授与され、本市では名誉市民となりました。その翌年、アレン氏の存在が縁となり、出身地のフランクリン市と、

活動の本拠地である本市が姉妹都市となったのです。

築いた友好は今も

50年にわたる姉妹都市関係の中で、両市は高校生などの交換留学や、平成4年に「こども国際交流のつどい」を本市で開くなどして交流を深め、友好の絆を築いてきました。

もちろん、その絆は今も変わりません。市内の小・中学校では、フランクリン大学の卒業生が本市の外国語指導助手として、子どもたちに英語を教えています。中高生海外派遣事業では、平成18年度からフランクリン市がホームステイなどを受け入れています。

昨年9月には、フランクリン市のフレッド・パリス市長が本市を訪れ、秋まつりなどの視察や、海外派遣に参加した生徒との昼食会に参加。市でも市国際交流協議会などとともに訪問団の歓迎会を開き、交流を深めました。

大切につなげよう

50年の節目を前に、より一層強くなった絆。次に訪問するのは、わたしたちの番です。市は、姉妹都市締結50周年を記念し、フランクリン市を訪問する交流事業を予定しています。（詳しくは広報7月15日号でお知らせを予定しています）

本市に多大な功績を残したアレン氏が生まれ育ったフランクリン市。きつとすばらしいまちなのでしょう。互いの文化や歴史を学ぶことで、友好の絆はもっと強く結ばれるはずです。

本市にとって、大きな財産であるフランクリン市との関係。この先も10年、20年と、この絆を大切につなげていきましょう。

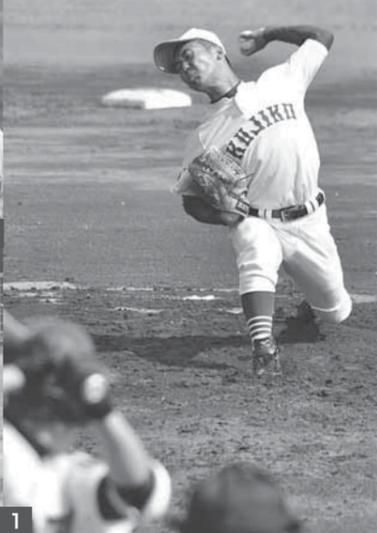
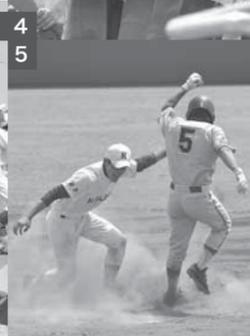


3 2 1
3回戦 ×3-4 八戸工大一高 (青森県)

1/4回表。スクイズを決める大道拓将くん 2/6回表。米田直人くんの気迫の一打で2点目 3/菊地和太くんの安打で山田佳晃くんが生還。3-4と1点差に迫る 4/折るように戦況を見つめる父母の会 5/守備にも気合いがみなぎる 6/応援に声をからす野球部員



6 4 5



3 1

2回戦 ○2-1 大曲工業高 (秋田県)



4

1/東北大会も一人で投げ抜いた菊地和太くん。序盤、制球に苦しむも気迫の投球で1失点完投 2/2回表。1死1・3塁のピンチを併殺で乗り切り笑顔 3/7回裏。米田直人くんのスクイズで、生還する下館智哉くん。2-1と勝ち越す 4/勝利した久慈高の校歌が球場に響く



大曲工業高との初戦を前に円陣を組み、気合いを入れる選手



夏も挑戦者

自分たちの野球は「つなぐ野球」です。どこが相手でも挑戦者として向かっていく気持ちを忘れずに、夏も頑張ります。

主将・二塁手
広内 亮くん
(3年)

支え合って

夏はまた一からのスタートです。先を見ないで目の前の一戦一戦に集中し、チームみんなで支え合って頑張ります。



投手・4番
菊地和太くん
(3年)

頑張ります



一戦一戦に

ピンチでも強気に攻める野球を心掛けています。夏も自分たちの野球に徹し、一戦一戦相手に向かっていきます。

捕手・5番
下館智哉くん
(3年)

もっと力を

チームワークの良さや明るさが久慈高の持ち味です。大会までにもっと力を付け、またみんなと頑張りたいです。



中堅手・7番
大道拓将くん
(3年)

応援しています



地区優勝 県に挑む久慈中野球部
畑田優人くん
(久慈中3年)

昭和54年に甲子園久慈高野球部OB
下館正則さん
(長内町)



地元の高校が勝つと自分たちも気合いが入ります。頑張っ甲子園に行ってほしいです！久慈中も県・東北制覇を目指します！

強豪を倒していく姿に頼もしさを感じました。この勢いを夏も。プレッシャーもあるでしょうが平常心で頑張っほしいですね。

夏も尻上がりに調子を上上げ、見事、2対1で勝利しました。
夏期待させる戦い
3回戦の相手は青森県第一代表の八戸工業大学第一高校。初戦とは違い、順調なすべり出しを見せた久慈高ですが、ミス絡みで3回に一挙3点を奪われ、苦しい試合展開に。しかし、ここから久慈高は本領を発揮。4回に大道拓将くん(3年)のスクイズでまず1点。5回に追加点を許しますが、6回に米田くん、7

回に菊地くんの適時打で立て続けに1点を奪います。逆転を信じ、応援に声をかからず部員や保護者。しかし必死の反撃は届かず3対4でゲームセット。勝利まであと一歩のところでした。東北大会ベスト8で幕を閉じた久慈高の春の快進撃。しかし一丸となって相手に挑む戦いぶりは、夏のさらなる活躍を期待させるものでした。
自分たちは挑戦者
7月13日から盛岡市などで

開かれる第92回全国高校野球選手権大会。次は追われる立場になる久慈高ですが、選手は皆「自分たちは挑戦者」だと口をそろえます。父母の会の中屋敷亨会長は「夏も謙虚に頑張っほしい。父母も団結してサポートします」とエール。君ヶ洞卓朗監督は「夏はまったく別の大会。選手と一緒にゼロから頑張ります」と気を引き締めます。謙虚な気持ちはそのままに久慈高は選手も父母も一丸となって夏に挑みます。

県制覇 東北も勝利
5月19日から野田村などで開かれた第57回春季東北地区高校野球県大会。決勝まで勝ち進んだ久慈高校野球部は、昨年、甲子園を沸かせた花巻東高校に3対1と逆転勝ちし、34年ぶりという歴史的な優勝を飾りました。
県を制し25年ぶり3度目となる東北大会への切符を手にした久慈高。各県大会を勝ち上がった18校が激突する東北大会は、6月10日、盛岡市と花巻市を会場に始まりました。本県第一代表の久慈高は大

会2日目の2回戦から登場。相手は、秋田県第2代表の大曲工業高校。久慈高の先発は、県大会全4試合を完投し、計2失点と抜群の安定感を誇る菊地和太くん(3年)。しかし、力みからか序盤は制球が定まらず、4回に1点を先制されてしまいます。
県大会、全員が一丸となって守り、攻撃し、厳しい展開もはね返してきた久慈高。この試合も先制された直後に1点を奪い返すと、1死2、3塁のチャンスをつくった7回に米田直人くん(2年)がスクイズを決めて逆転。菊地く

県大会成績

第62回県高総体硬式野球競技兼
第57回春季東北地区高校野球県大会

- ▶2回戦 ○9-1 (8回コールド) 水沢工業高
- ▶3回戦 ○4-0 盛岡第一高
- ▶準決勝 ○1-0 専修大学附属北上高
- ▶決勝 ○3-1 花巻東高

県大会では見事34年ぶりの優勝を果たしました

春の快進撃

期待の夏へ

久慈高校野球部

第57回春季東北地区高校野球県大会で34年ぶりの優勝を飾った久慈高校野球部が、6月10日から開かれた東北大会に出場しました。他県の強豪校相手にも一丸となって挑んだ久慈高校野球部。春の快進撃は夏のさらなる活躍を期待させるものでした。





市役所で開かれた設立総会

国体の柔道準備委を設立

6月10日、平成28年に開催予定の第71回国民体育大会柔道競技の開催準備委員会（会長・山内隆文市長）を設立しました。

本年度、同委員会では、8月9日～10日に会場地視察に訪れる全日本柔道連盟の対応を、10月1日～3日には千葉県で開かれる国体の視察を予定。市と県柔道連盟、市柔道協会などが連携し、開催準備を進めます。



金比羅神社に向かう湊地区の方々

津波避難訓練に1,178人

114年前に明治三陸地震津波が起きた日と同じ6月15日、防災機関と地域住民が一体となった津波避難訓練が行われました。

参加した1,178人は互いに声を掛け、助け合いながら避難場所に避難をし、防災意識の高揚を図りました。



ゲートボールチームが全国大会へ 勝利目指し意欲は満々！

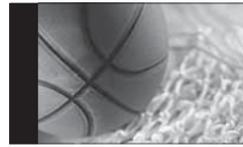


上/県大会で準優勝に輝いたK.O.S
下/全国に向け気合い十分の来内ジュニア

6月6日、矢中町で開かれた県世代交流ゲートボール大会で、市内のチーム「K.O.S」が準優勝に輝きました。大会は、14歳以下から65歳以上の選手5人が出場するもの。K.O.Sは世代を越えた抜群のチームワークで大会を勝ち上がりました。

K.O.Sは7月31日から埼玉県で開かれる全国大会に出場。来内小学校の児童で構成する来内ジュニアも県協会の推薦を受け、同日程で開かれる全国ジュニアゲートボール大会に出場します。K.O.Sの一員で、全国大会ではジュニア大会に出場する大上来世紀くん（来内小4年）は「全国大会もみんなで勝利を目指して頑張ります」と意欲満々です。

全国に挑む選手たちに、みんなで声援を送りましょう。



ママさんバスケ「KUJI.mama」が全国大会へ 目指すは優勝！ 感謝でプレー



上/目指すは全国No.1！元気いっぱいメンバー
下/練習から気合い十分

くじま
ママ
KUJI.mama
メンバーは現在12人。毎週月・木曜日の19時30分から市民体育館で練習しています。（第4木曜日は19時から長内中体育館）メンバー募集中ですので、興味のある方、腕に覚えのある方、まずは見学からどうぞ。

5月8日、9日に紫波町で開かれた第22回岩手県ママさんバスケットボール交歓大会で、KUJI.mama（中留美子代表）が初出場で準優勝。7月23日～25日まで北海道で開かれる全国大会の出場権を手に入れました。

チームの結成は今年4月。久慈クラブとして活動していたメンバーで、ママチームを結成しました。初の大会となった県大会は、持ち前のチームワークの良さを発揮して大活躍。決勝戦では前回全国大会3位の、いちのせきマザーズに敗れたものの、44対35の接戦を展開しました。遠藤久美子キャプテンは「県大会で良い試合ができたことが自信になりました。目標は全国優勝です」。中公代表は「家族の理解と協力あつての活動です。家族と仲間感謝して頑張ります」と、気合は十分です。家庭や職場、コートでも元気なママさん選手の活躍をみんなで応援しましょう。



牧野の丘公園、福祉庭園を整備 侍浜に新たな交流の場

侍浜牧野農業協同組合（木ノ下祐治組合長）が、平成20年度から整備を進めてきた「さむらいはま牧野の丘公園」の看板除幕式が5月31日、開かれました。同組合は、市の地域コミュニティ振興事業を活用し、遊休地約5畝にツツジなど約1万7千本を植栽。木ノ下組合長は「皆さんと協力し、明るく楽しい公園にしたいです」と抱負を話していました。



期待を込めて除幕された看板。侍浜中学校や久慈拓陽支援学校の生徒などお祝いに駆けつけました



庭園とグラウンドゴルフで世代間交流。庭園完成で今後さらに地域の交流促進が期待されます

6月7日、侍浜福祉会（久慈義昭理事長）が一年がかりで整備した福祉庭園が完成。同日、約80人が見守る中、完成式が開かれました。侍浜保育園とデイサービスセンターに隣接する約50坪の庭園には散歩道やグラウンドゴルフ場、菜園などが整備。式典後、園児は地域のグラウンドゴルフ愛好会の指導の下、早速、笑顔でプレイを楽しんでいました。



第2回市消防団消防ポンプ操法競技会 第13分団と第18分団が1位に



自動車ポンプの部を制した第13分団

5月30日、平庭高原ふれあい広場で第2回市消防団消防ポンプ操法競技会を開催。仕事の合間をぬって、訓練を積み重ねてきた約500人の団員が、操法技術のスピードと正確性を競いました。入賞分団は、7月4日に野田村で開かれる久慈地区支部大会に出場。競技結果は次のとおりです。※敬称略。個人表彰の（ ）内は分団・部名

【自動車ポンプの部】
 ▼1位：第13分団・川井（指揮者・清水頭隆徳、1番員・間峠慎吾、2番員・大矢内茂、3番員・長内将宏、4番員・清水頭勝徳）
 ▼2位：第4分団・宇部
 ▼3位：第6分団第1部・大



小型ポンプの部を制した第18分団

川目
 ▼個人表彰：指揮者・向川智之（15）、1番員・関隆大（11）、2番員・高田頼也（6-1）、3番員・中塚匡志（2-1）、4番員・泉澤賢一（4）

【小型ポンプの部】
 ▼1位：第18分団・来内（指揮者・楠井克憲、1番員・落合竜也、2番員・大上武3番員・大上博季）
 ▼2位：第17分団・荷軽部
 ▼3位：第9分団・久喜、小袖、三崎
 ▼個人表彰：指揮者・大谷地和弘（17）、1番員・松葉憲亮（3-1）、2番員・間瀬健二（14）、3番員・中村友平（9）

投票に行こう！

第22回参議院議員通常選挙

7.11

日

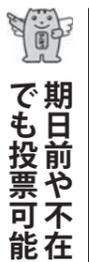
投票時間
7:00
▼
19:00
※山形町の投票所は18時までです

7月11日(日)は、第22回参議院議員通常選挙の投票日です。今後の国政の行く末を託す大切な選挙です。忘れずに投票しましょう。
区市選挙管理委員会 ☎52-2111内線472

市内投票所の一覧

投票区	投票所(施設名)	投票区	投票所(施設名)	投票区	投票所(施設名)
第1	久慈保育園	第21	山口地区伝承館	第41	桑畑公民館
第2	保健センター	第22	根井青少年会館	第42	山根生活改善センター(山根公民館)
第3	田屋子供会館	第23	滝いちご館	第43	端神公民館
第4	中央公民館久慈湊分館	第24	夏井駅前大湊公民館	第44	細野公民館
第5	旭町公民館	第25	高砂公民館	第45	木売内公民館
第6	中央公民館	第26	農村環境改善センター(夏井公民館)	第46	深田公民館
第7	久慈中学校	第27	夏井小学校	第47	小田瀬青少年会館
第8	畑田保育園	第28	国坂青少年会館	第48	山形総合センター
第9	枝成沢公民館	第29	夏井農村地域交流館(川代地区交流館)	第49	霜畑地区コミュニティーセンター
第10	川貫公民館	第30	消防団第4分団第1部屯所	第50	霜畑営農研修館
第11	日吉公民館	第31	滝の沢青少年会館	第51	小国地区多目的集会施設
第12	岩瀬張公民館	第32	宇部地区ティサービスセンター	第52	下国・岡沢地区集会所
第13	小久慈公民館	第33	中田親交館	第53	来内地区集落センター
第14	久慈市文化財保管施設(旧長内中学校)	第34	川原屋敷地区農村センター	第54	荷軽部地区集落センター
第15	田高公民館	第35	久喜公民館	第55	日野沢公民館
第16	勤労者家庭支援施設(長内公民館)	第36	小袖漁村センター	第56	岡堀公民館
第17	防災センター	第37	侍浜地区農村センター(侍浜公民館)	第57	戸呂町地区集落センター
第18	二子公民館	第38	横沼公民館	第58	新田集会場
第19	大川目農村総合センター(大川目公民館)	第39	麦生農村センター	第59	つなぎ地区消防コミュニティーセンター
第20	大川目小学校	第40	堀切ふれあいセンター	第60	向屋敷生活伝承館

■期日前でも投票は可
仕事や冠婚葬祭などがあったり、病气や妊娠などで歩行が困難な方など、投票日に投



票できない方は「期日前投票制度」をご利用ください。

投票の際は、自分の投票所を確認の上、投票所入場券を忘れずに持参してください。

■入場券は発送済み
今回投票できる方には投票所入場券を発送しました。お手元の入場券に記載された内容に誤りがあるときや、入場券が届いていないときは、早めに市選挙管理委員会にご連絡ください。

紛失した場合は、投票所の係員に紛失した旨をお伝えください。

投票できるのは、平成22年7月12日までに生まれた方のうち、平成22年6月23日現在、引き続き3カ月以上久慈市に住所があり、選挙人名簿に登録されている方です。



■市内で異動した方は
平成22年6月21日以降に住所異動の届出をされた方は、異動前の投票所で投票することになります。郵送で届く投票所入場券を確認いただくか、市選挙管理委員会にお問い合わせください。



忘れたままに投票所へお越しの際は、期日前・不在者投票をご利用ください。



票できない方は「期日前投票制度」をご利用ください。

▼日時：6月25日(金)～7月10日(土) 午前8時30分～午後8時

▼会場：①市役所1階・第3会議室(議会議棟) ②山形総合センター1階・研修室



即日開票 20:30～ 会場は市民体育館

- ▶時間 午後8時30分～(午後8時開場)
- ▶会場 市民体育館
- ▶参観できる方 選挙人名簿に登録されている方。当日、会場で受け付けてください(上履き持参)

①出稼ぎなどで市外にお住まいの方：不在者投票用紙の

■不在者投票ご利用を
次のいずれかに該当する方は「不在者投票制度」をご利用ください。手続きには時間が掛かりますので、お早めに市選挙管理委員会までご連絡をお願いします。

②病院や施設に入院・入所している方：入院・入所している療養先の院長(施設長)を通じて不在者投票用紙を請求してください。指定病院・指定施設であれば療養先で投票できます。

③船員で不在の方：指定港で不在者投票する場合は「選挙人名簿登録証明書」と「船員手帳」が必要です。交付を希望する方は、お早めに手続きをお願いいたします。

投票は7時スタート
入場券を持参



■本市に転入した方は
平成22年3月23日までに久慈市に転入届出をされた方は投票することができません。3月24日以後に転入届出をされた方は、次のいずれかの方法で投票をお願いします。

■投票用紙は2種類
投票用紙は2種類です。種類によって記入方法も異なりますのでご注意ください。

7～9月のイベント



【天台寺あじさいまつり】
 ○7月3日(土)～25日(日)
 ○八葉山天台寺周辺
 瀬戸内寂聴さんが20年前に京都から株分けしたあじさい。約3000株のあじさいが天台寺の境内や参道を彩る。



【金田一温泉まつり】
 ○7月24日(土)
 ○金田一温泉センター駐車場
 座敷わらしで有名な金田一温泉の夏まつり。温泉入浴料が半額でプールは無料開放。出店、アユつかみ大会も人気。



【二戸まつり】
 ○9月3日(金)～5日(日)
 ○市内中心市街地
 三社の大祭で、神輿を先頭に9台の風流山車が、威勢のいい掛け声とともに目抜き通りを練り歩く。2日は前夜祭。

ヒメボタル鑑賞会

100万匹のヒメボタルが織りなすファンタジックな光は二戸が自慢する森の宝石箱です。



えのみの会
 わやまこや
和山耕也さん
 7月は折爪岳にホタルの花が咲く1年で一番にぎわう時期です。久慈と二戸はもはや一つです。陸生のヒメボタルをぜひ一度見にきてください。

この夏の
一押し!

折爪岳、馬仙峡、天台寺、九戸城跡、座敷わらし、浄法寺漆…皆さんは、「二戸」と聞いて何を思い浮かべますか？
 大自然と歴史・文化、美味しい食べ物に舌鼓、地元の人たちとのふれあい。この夏、二戸で感動を体験しましょう。

※4月、県は県北広域振興局を設置し、久慈地域と二戸地域を所管することになりました。今回の企画は、久慈市と二戸市で互いのまちの魅力を広報紙で紹介しあう交流企画です。

二戸へ に行こう

久慈市から自家用車で約1時間の場所にある折爪岳(852㍎)は、東北有数のヒメボタル生息地です。

ヒメボタルは、メスよりオスが大きくメスは、2～3秒間に1回瞬きながら発光するのが特徴。オスは1秒間に1回の割合で規則正しく発光しますが、両者が織りなすシンクロは、まるで真夏の山を彩る光のページェント。7月中旬には

ブナ林から山頂にかけて100万匹ともいわれるヒメボタルの幻想的な光景が、観る人を魅了します。
 7月10日(土)～7月19日(月・祝)まで『ヒメボタル鑑賞会』が行われ、現地のボランティア
 ・えのみの会によるガイドが行われます。

7月18日(日)には、午後6時～7時まで二戸市、九戸村、軽米町の3市町村による郷土芸能発表会も開催されます。
 二戸が自信を持っておすすめする「森の宝石箱」をぜひ一度ごらんください。

アクセス

【マイカー】久慈駅から二戸駅まで約1時間
 【路線バス】スワロー号(久慈駅～二戸駅)が、1日8便運行。運賃は大人片道1,500円、小学生半額。

問い合わせ

二戸市商工観光課(二戸駅なにやーと内)
 ☎0195-23-7210

みやげ



なにやーと物産センター

JR二戸駅に隣接するカシオペアメッセ・なにやーと1階にあり、岩手県北・青森県南・秋田県北東の19市町村の特産品を販売。雑穀や地酒、お菓子、南部せんべいなど、品揃えは1800点以上。

味



安心と味にこだわる若鶏

全国有数の若鶏生産地である岩手県で最大の出荷羽数を誇る二戸地方。特徴ある飼育方法による「あべどり」「菜彩鶏」などがあり、鶏料理は地酒「南部美人」、特区のどぶろくとの相性も抜群。

みどころ



シビックセンター

二戸市の生んだ偉大な先人、物理学者田中館愛橋博士の記念科学館と、二戸市ゆかりの世界的なグラフィックデザイナーでトリックアートの第一人者、福田繁雄氏のデザイン館が併設されている。

お金の借入れ ルールが変わりました

Point!!

- ①借入れは年収3分の1までに
- ②借入れには年収の証明が必要
でも、借りづらいからといって…
- ③ヤミ金融には手を出さない
- ④困ったときは、早めに相談する



消費者金融などを規制する「貸金業法」が改正され、6月18日から施行されました。お金の貸し借りに関わる身近な問題です。皆さんも、この機会にお金と生活のことを考えてみましょう。

☎生活環境課 ☎54-8003

法改正で借入制限

お金を借りたけれど返せない。このような多重債務の問題が年々大きくなっています。この問題を解決しようと、消費者金融などの貸金業者や、貸金業者からの借入れについて定めている貸金業法が平成18年に大幅改正され、今年6月18日から施行されました。主な内容は次のとおりです。

①借入金額などを制限
貸金業者からの借入金額

②収入証明が原則必要

が年収の3分の1までにになりました。(総量規制)
借入れの際に、収入を証明する書類が原則、必要になりました。
専業主婦(主夫)の方は配偶者の収入を証明する書類と同意書、婚姻関係を証明する書類が必要になりました。

③上限金利を引き下げ

上限金利が29・2%から、20%に引き下げられました。

④貸金業者への規制

法律を守るための指導など規制が厳しくなりました。

ヤミ金は絶対ダメ

お金の借り過ぎ、貸し過ぎを防いでくれるのが改正貸金業法です。上限金利は引き下げられ、貸金業者への規制も厳しくなり、利用する側の「安心度」は増しました。

しかし、借り入れ自体が制限されたことで、生活に必要なお金が借りられず、困る人が出ることも心配されます。そんな中、気をつけなければならぬのが「ヤミ金融」です。ヤミ金融は、無登録で貸金業を営む業者で、中には違法な金利での貸し付けや、過剰な取り立てをするものもあります。どんなに困ったときでも、ヤミ金融からは絶対に借りてはいけません。

相談業務を強化中

多重債務などの消費者トラブルの解決は、市にとっても重要な課題です。
市は、昨年6月から生活環境課に消費生活相談員を配置し、相談業務を強化しました。

早め相談で解決を

改正された貸金業法は、普段の生活と密接に関係したものです。「借りられない」で困らないよう、ローン残高を確認し、自分の収入や支出のバランスを見直すことが、これまで以上に必要になってきます。

もし問題や困りごとを抱えてしまったら。そのときは一人で悩まずに、早めにご相談ください。
問題を解決しようと思えば、皆さんの力になる人がたくさんいます。一緒に問題を解決していきましょう。

数十万円の代金は全額返済することになりますが、販売者だけでなく、不正に現金を得たカード所有者も詐欺の加害者として告発される可能性があります。不正に現金を得た人は、自己破産を申し立てても免責が認められない場合があります。危険な誘惑には絶対に乗らないでください。

最近、クレジットカードで安価な商品を数十万円で購入し、購入代金の何割かを不正に現金で得るといふ「キャッシュバック方式」と呼ばれる詐欺が増えています。これは、クレジットカードでの商品購入が借入制限の対象外になることを悪用した取り引きです。

要注意！ キャッシュバックの危険な誘惑



取り立て停止 過払い返還も

久慈ひまわり基金法律事務所
みきひろ 弁護士
峯田 幹大 弁護士

☎ 61-1818
※多重債務の相談は無料です

借入れができない。それは自分の収入と比べ、借り過ぎているときです。その時点でしかるべき機関に相談をするなどして、債務整理を検討するのが適切な対応です。

弁護士に債務整理を委任することで、貸金業者からの連絡や取り立てがなくなったり、過払い金を取り戻せることもあります。

早めの相談が、早めの問題解決につながります。まずは気軽にご相談ください。

7/21(水)山形総合支所で無料相談会・要予約

安心して ご相談ください

●市生活環境課 ☎54-8003
●東北広域振興局企画推進課 ☎53-4981

生活資金貸付 も始めました

消費者信用生活協同組合
ゆみ 相談員
伊藤 有美 相談員

☎019-653-0001
※市役所で毎月相談会を開催中



信用生協では、債務整理の支援に加えて4月から、債務整理をされた方などに生活資金を貸し付ける制度も始めました。

今回の法律改正は、将来のことを考えて家計を見直すいい機会でもあります。相談することで、解決方法が見えてくる場合があります。不安を感じたとき、家族に話しづらいときなど、まずはご相談ください。

お金の悩みホットライン ☎0120-979-874

7/16(金)市役所で無料相談会・生活環境課に予約

情報公開制度と個人情報の取扱状況

☎総務課 52-2112 山形総合支所ふるさと振興課 ☎72-2125

開かれた市政を

情報公開制度は、公正で開かれた市政を進めるため、市が保有する文書や図面、写真などを皆さんの請求に応じて公開する制度です。制度の内容や、情報の公開請求方法などはお問い合わせください。

▼情報の開示請求件数（実施機関別）：計27件

- ①市長：19件
- ②教育委員会：6件
- ③水道事業管理者の権限を行う市長：2件

▼情報の開示請求に対する決定の状況：計28件

- ①開示：15件
 - ②部分開示：7件
 - ③不存在：5件
 - ④請求取り下げ：1件
- ※請求件数の合計と決定状況の合計が一致しないのは、1件で複数の請求と決定があったためです

適正に管理保護

市は、個人情報保護条例を制定し、個人情報の収集内容や、請求によって開示する内



容などに基準を設け、皆さんの個人情報の適正な管理・保護に努めています。

▼個人情報の開示請求件数（実施機関別）：計373件

- ①市長：265件
- ②議会：5件
- ③教育委員会：86件
- ④選挙管理委員会：4件
- ⑤監査委員：6件
- ⑥農業委員会：2件
- ⑦固定資産評価審査委員会：2件
- ⑧水道事業管理者の権限を行う市長：3件

▼個人情報の開示請求件数：7件（すべて口頭で請求）

▼個人情報の開示請求に対する決定の状況：7件（すべて開示）

免除期間や対象

7月1日から、平成22年度の国民年金保険料の免除申請を市民課（市役所1階）で受け付けます。

保険料の納付が困難な方は、免除制度をご利用ください。

▼免除対象期間

本年7月～平成23年6月分
※学生の免除期間は本年4月～平成23年3月分

▼免除対象者：次のいずれかに該当する方

- ①前年の所得が一定以下の方：本人、配偶者、世帯主の所得で判定されます
- ②失業や天災などの理由により保険料を納めることが困難な方：本人の所得を0円とし、配偶者、世帯主の所得によって判定します

21年度分は7月中

平成21年度の保険料の免除は、7月30日（金）まで申請することができます。また免除された保険料は、10年以内であれば追納（後払い）ができます。

免除該当となった期間の取り扱いについては、市民課までお問い合わせください。

国保の手続き忘れずに

☎市民課 52-2118



退職したら加入

退職などで、社会保険（被用者保険）等を脱退された場合は、国民健康保険への加入手続きが必要です。

事業所から交付される資格喪失証明書を持参のうえ、手続きをお願いします。

また、就職などで新たに社会保険などに加入された場合は、国保の脱退手続きが必要です。新旧2つの保険証を持参のうえ、手続きをお願いします。

申請で医療費支給

多額の医療費を負担した場合、申請によって医療費の支給が受けられる「高額療養費制度」があります。これは支払う医療費を一定額以下にと

回復への第一歩

働きたいけど、不安で外に出られない。引きこもり生活から抜け出したいけど、どうしたらいいかわからない。このような悩みを抱えている方はいらっしやいませんか。「ひきこもり」の原因はさまざまです。心の病気が影響している場合もあれば、はっきりと理由が分からない場合もあります。

久慈保健所などでは、ひきこもりに関する相談を受け付けています。もちろん秘密は厳守します。

大切なのは、一人で悩まなごを抱え込まずに、相談をすることです。早めの相談が回復への第一歩。まずは気軽にお問い合わせください。

あります相談先

▼久慈保健所
平日の9時～17時まで、保健師が無料で相談を受け付けています。
☎53-4987

▼心の相談室「空」
相談をはじめ家庭訪問なども行います。相談などは有料

で、事前に予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

☎090-8924-5601（小野寺）

▼久慈地区子どもセンター
無料で相談を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

☎0194-65-8025（毎月第1・第3月曜日）
☎0194-65-2559（右の日以外・小向）

集まりませんか

久慈保健所では、ひきこもりの方の小さな集まり「フリースペース」を開設しています。

ひきこもりでお悩みの方や、ご家族の方、お茶を飲んだりしながら、ほっと一息ついてもませんか。ゆったりとした時間を過ごしながら、社会参加に向けた力を育みます。

- ▼期日：毎月第3木曜日
- ▼時間：14時～16時
- ▼会場：合同庁舎2階・久慈保健所ダイケア室
- ▼申し込み：事前に電話でお申し込みください
☎53-4987

どめる目的で支給される制度です。

申請する際に必要ですので医療機関からの領収書は大切に保管してください。

▼対象になる場合：国保に加入する方が1カ月に負担した医療費が、定められた額（自己負担限度額）を超えた場合

入院には認定証

入院をすることになった際は、「限度額適用認定証」の交付を申請してください。

この認定証を医療機関に提示することで、窓口で支払う金額が自己負担限度額までとなります。

※70歳以上の方は、住民税非課税世帯のみが交付対象となります

年金の免除申請は7月から

☎市民課 52-2118



①訪問入浴介護 1人

▶受験資格…昭和25年4月2日以降生まれで、看護師または准看護師の資格と経験を有する方

②居宅介護支援、介護予防支援 各1人

▶受験資格…昭和25年4月2日以降生まれで、保健師、経験のある看護師、介護支援専門員のいずれかの資格を有する方

※①②ともに普通自動車運転免許が必要です

▶試験日時・会場…受験者に後日通知します

▶申込用紙…申込用紙は地域包括支援センターで交付。

郵便で請求する場合は封筒の表に「非常勤職員試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記の上、120円切手を張った返信用封筒も同封ください

▶申込期限…7月20日（火）

※郵便は当日の消印有効

地域包括支援センター

〒028-0014 久慈市旭町
8-100-1（元気の泉内）
☎61-1557

非常勤職員を募集します



4月28日に岩手県建築士会久慈支部（生平浩一支部長）、5月19日に国際ソロプチミスト久慈（佐々木ノリ子会長）から、それぞれ5万円相当の図書が寄贈されました。

寄贈されたインテリアやリフォーム、動物などの図書50冊は、市立図書館で好評貸出中。皆さんどうぞご利用ください。



広報リポーターの突撃取材!



社内研修として21人が現場視察

藤森測量設計は6月16日、岩手・宮城内陸地震の被害から復興した一関市内の国道342号を視察。震災後、測量に挑んだ社員は当時の苦労に思いをはせました。まだ残る地震の爪あと。一日も早い完全復興を切望します。(小倉利之リポーター)

内陸地震に
思いはせる



作業に駆けつけた地域の皆さん

夏井公民館は6月19日、敷地内の草取りと花苗の植え付けを行いました。参加した55人は約2時間、楽しく作業し、心地よい汗をかいていました。皆さんの協力のおかげで、同公民館は秋まで多くの花で彩られます。(梅沢政隆リポーター)

夏井公民館に
花いっぱい!

祝福温か 笑顔で喜ぶ

沼袋マサさんが100歳

6月20日、沼袋マサさん(山形町)が100歳を迎え、22日に山内隆文市長から長寿祝いが贈呈されました。入所する特別養護老人ホーム愛山荘の職員や、駆けつけた家族からも温かい祝福を受けた沼袋さんは「ありがとうございます」と笑顔を浮かべて喜んでいました。

四女の居家野スエさん(川貫)は「今でもわたしたちのことを気づかってくれる母。忙しく働き、元気に育ててくれたことに、本当に感謝します」と、優しい母への思いを語っていました。

贈呈式後は、家族水いらずの時間。娘など4人が沼袋さんを囲み、母の長寿をお祝いしました。



家族に見守られる中、沼袋マサさん(中)に長寿祝いを贈呈



上/歌碑の建立を、美しい歌声で祝った琥珀エコーの皆さん
右/歌碑を市に寄贈する目録を読み上げる外館代表(左)



偉業と心 歌碑で知って

小田観螢歌碑除幕式

久慈管内10基目となる宇部町出身の歌人「小田観螢」の歌碑が福祉の村入口に建立され、6月6日、除幕式が開かれました。

除幕式には、歌碑を建立した小田観螢顕彰会(外館清幸代表)の会員や関係者など、約40人が出席。外館代表や末崎順一副市長など4人が幕を引き、歌碑がお披露目されると出席者から大きな拍手がわき起こりました。コーラスグループ琥珀エコーは、碑に記した山口柿を詠んだ歌「赤きふる郷」と、賛歌を合唱。青空が広がる中、美しい歌声を響かせて歌碑建立を祝いました。

外館代表は「観螢は全国的に有名な歌人です。歌碑に記した優れた歌を通して、観螢の偉業と、歌に込めた心を皆さんに知ってほしいと思います」と願いを込めていました。

小田観螢(1886~1973・享年87歳)は、移住した北海道で教師として働きながら、短歌の世界で活躍。多くの歌と功績を残し、「北海道歌壇育ての親」とも呼ばれています。

150万人目に大喜び

やませ土風館

6月15日、やませ土風館(中塚勝則館長)が入館者150万人を達成。150万人目となった東光清さん(秋田県)に、中塚館長から記念品として海産物やお菓子など特産品が贈られました。

東さんは「久慈は景色がいいですね。琥珀博物館にも寄ってみたいと思います」と喜んでいました。



笑顔で記念品を受け取る東さん(左)



バコーン! 楽しみながらも勝負は真剣

童心返ってはつらつ

全日本つぎまり野球

第1回全日本つぎまり野球選手権大会(久慈青年会議所主催)は6月6日、旧長内中学校屋外運動場で開かれました。

市内外から参加した16チーム、約200人の選手は、晴天の下、童心に返ってはつらつプレー。試合は珍プレー好プレーの連続で、最後まで大盛り上がりでした。

明るいまちに貢献を

街路灯16灯贈呈

6月1日、東北電力(株)久慈営業所(残間健志所長)と(株)ユアテック久慈営業所(東山敏彦所長)から「明るいまちづくりに役立てて」と、LED街路灯16灯が寄贈されました。両社は、地域貢献を目的に昭和43年に寄贈をスタート。これまでに寄贈された街路灯は今回分を含め391灯になります。



左から山内隆文市長、東山所長、残間所長



笑顔で児童と触れ合う半田さん

一流に触れ楽しさ実感

元代表がバスケ指導

元日本代表選手の半田圭史さんによるバスケットボール教室は6月4日、夏井小学校で開催。児童は一流の技術に触れ、スポーツの楽しさを実感しました。

半田さんは「失敗してもいいからあきらめないで」と、ドリブルやパスを指導。最後はミニゲームで児童と一緒に汗を流しました。

やさしく接して認知症

孫による認知症講座

6月1日、大川目小学校4年生18人を対象とした、孫による認知症講座が同校で開かれました。

講師の市の保健師は、認知症を説明し「認知症の人にはやさしく接して」と児童に呼び掛けました。最後は、劇で認知症の方への接し方も練習。児童は早速、丁寧な接し方を実践していました。



認知症役の先生に、笑顔で話し掛ける児童



笹原さんにスズランを手渡す児童

小国小が優しさお届け

すずらん訪問

小国小学校(佐藤寛校長・児童11人)は5月28日、すずらん訪問を行い、市内の病院などにスズランと手紙を届けました。

特別養護老人ホームぎんたらす久慈では、市内最高齢109歳の笹原シナさんにもスズランを手渡し。児童と地域の優しさに触れ、笹原さんも喜んでいました。

市の保健師が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

子育て支援センターだより

- 7月の予定■
- ◎7/6(火) 季節の行事「七夕会」 10:30~11:30
- ◎7/7(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
- ◎7/8(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
- ◎7/9(金) リフレッシュ講座「ゴムバンド運動」
※申し込みが必要です。先着15人 10:00~11:00
- ◎7/14(水) 育児講座(山形町会場) 10:00~11:30
- ◎7/21(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
- ◎7/26(月) 園開放「小久慈保育園」 10:00~11:30
- ◎7/28(水) ひよこ教室「親子クッキング」 10:00~12:00

■利用案内(☎52-3210)■

●対象…就学前の児童とその保護者●利用時間…毎週月~金曜日、8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)●お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日●利用料…無料

図書館だより

7月のオススメ図書

《市立図書館》



「徳田さんちはおばけの一家」

ねじめ正一/著 講談社

徳田家はおばけの家族。ある日、みんなが懸命に働くおばけ屋敷が閉館の危機を迎え…。世間の悪事に立ち向かう家族の固いぎずなを描いたちょっぴりホロリとくる物語です。

《山形図書館》



「妖精ピリリとの三日間」

西美音/作 山口みねやす/絵 岩崎書店

ある日、光る巨大なセミ「ピリリ」と出会ったサヤコ。他人からは、かわいい妖精に見えるピリリは、テレビ局に追われるようになります。そのとき、サヤコが下した決断は…?

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日 ※7/31(土)は臨時閉館

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…9~19時(土日は17時まで)
- 図書館映画会…「手塚治虫ワールド~山太郎かえる~」などを上映 7/10(土)①10:00~②15:00~
- チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせを行います ①7/10(土)14:00~②7/24(土)14:00~
- サマーブック展…この夏おすすめの新刊や、役立つ参考図書を展示・貸し出し 7/23(金)~8/22(日)

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10~18時
- 企画展「手づくり絵本展」…手づくり絵本コンクールの優秀作品などを展示します 7/29(木)~8/1(日)

元気応援だより



荻崎葵保健師

ストレス大丈夫？ サインあったら 相談を

問 保健推進課 ☎61-3315

皆さんは、春からの新しい生活や職場に慣れましたか。季節や仕事、生活など環境の変化は、ときに大きなストレスになってしまうことがあります。ストレスが加わり続けると、落ち込む、やる気が出ない、物事を楽しめないなどの「こころのサイン」だけでなく、眠れない(逆に眠りすぎ)、食欲がない(逆に食べすぎる)、頭痛や動悸がするなどの「からだのサイン」が出てくる場合もあります。

そんなサインに気付いたら音楽を聴く、散歩をするなど、自分なりのストレス解消法を試してください。家族や友人に、自分の気持ちを話してみるのがいいと思います。それでも2週間以上、体や心の状態が良くならないときは、かかりつけのお医者さんや精神科に相談することをおすすめします。仕事に生活にと毎日忙しくしている皆さん、ときどきは自分の心や体の状態にも耳を傾けてみてくださいね。

仲間のWA!



笑顔で放流。子どもたちも楽しそう

「親しんだ川を 取り戻したい」

宇部川の会
(宇部紘会長・50人)

宇部川の景観を守り、川の楽しさを伝えるために活動している宇部川の会。約30年前から続けてきた活動をさらに盛り上げるため、今年4月24日、改めて会を設立しました。6月10日には、地域の子どもたちも参加して、ヤマメとイワナの放流会を開きました。宇部紘会長は「学校教育と連携しながら川を大切に、自分たちが親しんだ川を取り戻したいです」と意欲満々です。今後、川の清掃や源流の調査なども行う予定です。

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げてみませんか？

地元愛が地域の元気 これからも 地元根ざす活動を—



久慈まめぶ部屋の部屋頭
小笠原 巨樹さん
(山形町・32歳)

まめぶで盛り上げ
郷土料理まめぶを広め、地域を盛り上げるために取り組む「久慈まめぶ部屋」が4月に発足。部屋頭で、荷軽部青年会の会長も務める小笠原巨樹さんは、仲間たちと一緒に意欲を燃やしています。「以前から、地元のものを使って、地元を元気にしたいと思っていました。味や食感など、まめぶは、ほかにはない地元の料理。『これなら行ける』と思ったんです。現在の主な活動は、振る舞いなどによるまめぶのPR。6月12日、13日に開かれた平

庭高原つづじまつりでもPRに汗を流しました。「目標は、まめぶでB-1グランプリ(B級グルメの祭典)に出場することです。そのためにも、まずは地元を盛り上げないと。いつか観光客の方などが、まめぶ目当てに久慈を訪れるようになればうれしいですね。」目標も意欲も高く。振る舞いの反応も上々で、つづじまつりでは、出店したテントに多くの人を集めました。



平庭高原つづじまつりでも仲間と一緒にまめぶをPR

仕事も同じ思いで

4年ほど前、高校進学から約13年間離れていた地元に戻り、今は自身が立ち上げた林業会社を切り盛りする小笠原さん。地元での生活を再開して、改めて感じたことがあるといいます。「久々に帰ってきて、荷軽部には人のつながりの強さと、自分たちで地元を元気にしようとする雰囲気があると感じました。地元の資源である木や山を育てるこの仕事も同じ思いで始めたこと。山を扱うプロを指し、仕事でも地元を盛り上げていきたいですね。」地域の元気の源は、一人の地元愛。もつと元気を注ぐため、小笠原さんの地元根ざした活動は、これからも続きます。

Profile

おがさわら・なおき/盛岡北高校、東京農業大学卒。卒業後、関東、関西地方などの木材会社で経験を積み、28歳で帰郷。現在はフォレストワーク隊を立ち上げ、間伐作業など山の手入れを行う。荷軽部青年会会長。

MY★KUJI LIFE



ジョン・パリシュさん

よろしくお願ひします!

6月22日、久慈市の外国語指導助手として着任したジョン・パリシュです。わたしは米国インディアナ州ハモンド市出身の24歳。久慈市の姉妹都市にあるフランクリン大学で学んできました。

趣味は、音楽鑑賞と文章を書くことで、漫画も大好きです。

小さいころから日本に行ってみたくて思っていました。久慈市で英語を教えられるのがうれしいです。日本や久慈のことを知り、新しい経験をしたいと思っています。皆さん、よろしくお願ひします。

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。



豊作と皆の健康を祈った長い行列。地域の思いが一つにまとまります

五穀豊穰祈り歩く

市指定無形民俗文化財の枝成沢虫まつり（枝成沢町内会主催）は6月6日、小学生から高齢者まで約100人が参加し盛大に開かれました。

100年以上の歴史を誇る虫まつりは、農作物につく悪い虫を追い出し、五穀豊穰や無病息災を祈る伝統行事。参加者は、祈りを込めた手作りのワラ人形や笛、太鼓などを手に町内約1.5kmを練り歩き、終了後は中央公民館枝成沢分館（旧枝成沢小体育館）で懇親を深めました。

同町内会の谷地秀人会長は「閉校をきっかけに地域が一つになった気がします。地域内外から大勢が参加してくれてうれしい。良い一年になりました」と目を細めていました。



上 祈りが込められたワラ人形
農作業の衣装に身を包んだ参加者
中 最後はワラ人形を燃やして供養。
下 皆で豊作と健康に祈りをささげました

一緒に楽しい

暑くて大変だったけど、みんなと一緒に参加するのは楽しいです！来年もお手伝いから頑張ります！



あやの
川代綾音ちゃん
(久慈小3年)

INTERVIEW

続けてほしい

一緒に準備。皆で集まり協力しあうのは楽しいですね。子どもたちが大人になっても続けてほしいです。



鍛冶畑ヨシさん
(枝成沢)

編集後記

▶いや～暑い！肌寒い5月から一転、6月は暑い日が続きましたね▶汗かきのわたしにとって夏は忍耐の季節。触るとパタパタすることもあるので、イタズラ好きなお子さんにはご注意ください。触った後で「きたな～い」というのはナシですよ▶暑いといえは久慈高野球部の東北大会は30度の真夏日。でも気温以上に試合や応援は熱かったです！▶大会では部員のあいさつと礼儀正しい態度にも感動。久慈高は試合以外でも立派な岩手県代表でした！▶暑い夏は「熱い夏」でもあります。今月、高校野球県大会や県中総体などに挑む久慈勢の活躍が今から楽しみです！▶良いニュースの連続で取材が箇に合わず、冷や汗をかき夏になればいいな～(八重桜)



けんしん
上山謙心くん(9カ月)
上山慶太郎さん、あち子さんの長男(枝成沢)

こうた
田子内虹汰くん(2歳)
田子内嘉文さん、圭子さんの次男(畑田)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。